

首題争議其、後、状況た収ノ通り

記

一 會社側

○ 會社ニ於テ今用ノ要求ハ一部幹部ノ煽動ニヨルニ
ノニヨリ一般従業員ノ意思ニ非ストナレ九月三日別
記(一)ノ如ク声明書並ニ出勤報告書ヲ各従業員ノ自
宅ニ郵送スルト共ニ各主任ハ地域ヲ分担シテ従業員
ノ自宅ヲ訪問シテ切崩シニ努メタル結果九月四日ハ
十二名ノ出勤者アリテ作業ヲ開始セシカ九月五日ハ
更に三名ヲ増加シテ十九名ニ及ビ會社ニ於テハ争議
團體ノ準備員トシテ衝突ヲ考慮シ出勤ノ意思アル従業
員ヲ東京駅又ハ明治神宮附近ニ集合セシメテヨリ

自動車ニテ工場内ニ搬入シツ、アルカ出勤職工ハ何
レモ會社内ニ於テ宿泊セシメツ、アリ

(2) 會社ニ於テハ争議主催者トシテ九月五日更ニ原田兵
太郎ヲ解雇セリ

二 労働者側

九月二日夕ヨリ争議団本部ヲ京橋区木挽町一ノ一三
東京印刷工組合内ニ移シ今般従業員約七十名集合印
刷工組合幹部大塚貞三部長下六郎等指導ノ下ニ今後
ノ対策ヲ協議シタル結果

1. 本争議ハ持久戦ニ入ルヘキニ片益々結束ヲ堅固ニ
シ團員ハ毎日本部ニ春集スルコト

2. 九月三日ヨリ炊出しヲ廃ス